

# 「中山間の暮らしを支える産業づくり」関連資料

## 目 次

- 1 【小さなビジネス及び拠点ビジネス】の取り組み . . . . . 1
- 2 中産間地域等におけるシェアオフィスの推進及び支援 . . . . . 5

# 【小さなビジネス及び拠点ビジネス】の取り組み

## 1. 当重点テーマの目的

- 「小さなビジネス」の発掘、育成を促進し、中山間地域における住民力を高め、地域の元気づくりを進める。
- 「小さなビジネス」を集めたり、発展させるための「拠点ビジネス」の発掘、育成を併せて促進し、雇用創出に向け地域の核となって産業づくりを進める事業体を創出する。

## 2. 平成26年度の取り組み内容

### 小さなビジネス

#### ◆本部で取り組む小さなビジネス

- 中山間地域（県内）の農林水産物やその加工品のうち、主に地域や県内に留まっているもので、県の支援が必要、または支援による効果があると考えられる取り組み。
- 集落活動センターや地域づくり団体等がビジネスとして取り組む体験型観光や交流事業等のうち、支援が必要、または支援による効果があると考えられる取り組み。
- 「こうち型集落営農」などが集落の範囲内で行う取り組みは、小さなビジネスの活動に位置づけする。

#### ◆取り組みをピックアップする際の基本的視点

- 産業振興計画への位置付けを目指すなど、事業者に意欲があり将来的に発展性が見込まれるもの
- 集落活動センターの取り組みや、集落活動センターの取り組みにつながると判断されるもの
- 地域政策の観点から取り組みの継続が不可欠で県の支援が必要なもの

#### ◆取り組みの実施手順

- 各地域本部で、市町村や農業振興センター等と協議のうえ、地域における小さなビジネスの案件の掘り起こしを行い、「小さなビジネス」としてピックアップする（随時）
- ピックアップした案件は、取り組みの方向性や課題を整理
- 各地域本部において進捗状況のチェックを行うとともに、地域づくり支援事業費補助金（小さなビジネス支援事業）の活用等を通じて事業主体が一步前に踏み出せるよう支援を行う。
- 中山間総合対策本部で、取り組み状況の報告を行う。

### 拠点ビジネス

#### ◆拠点ビジネスの定義と性格

- 事業体：第三セクターや農協など、地域の中核的な事業体
- 事業形態：野菜や加工品の製造販売や、グリーンツーリズムなどの観光の取り組みなど、いくつかの「小さなビジネス」を集約しながら、地域経営を行う多角的なビジネス
- 性格：採算性のみを追求するのではなく、むしろ採算性が悪くても、地域や集落の活性化に産業の面から寄与しようとする中山間対策のけん引役となる取り組み

#### ◆本部で取り組む「拠点ビジネス」

- 地域アクションプランに位置付けられている取り組み
  - ・拠点ビジネスとして取り組んでいる事業
  - ・新たな拠点ビジネスの構築に向け、仕組みづくり等を行っている事業
- 地域アクションプランへの位置づけを目指して、「拠点ビジネス」の仕組みづくりに取り組む事業

#### ◆取り組みの実施手順

- 地域アクションプランに位置付けられている取り組みについては、地域アクションプランにより進捗を図る。
- 地域アクションプランへの位置づけを目指している取り組みについては、地域本部（関係支援チーム）の日頃の活動の中で、新たな「拠点ビジネス」の可能性を探り、必要なサポートを行う。
- 進捗状況について、産業振興推進本部と中山間総合対策本部で説明。（重複にならないように調整）

H26 小さなビジネス一覧表

H27,1,14.計画推進課

地域名	NO	市町村(地区)	取組みの概要(主要商品等)	取組主体	集活センター	地域AP	地域名	NO	市町村(地区)	取組みの概要(主要商品等)	取組主体	集活センター	地域AP
安芸	1	室戸市 中の川・中尾地区	葉ゴボウ等の加工品	黒見・中の川・崎山・中尾地区の農	☆	☆	高幡	1	中土佐町 大野見地区	七面鳥	大野見七面鳥生産組合		
	2	室戸市 崎山地区	室戸椿美髪ミスト	室戸市 崎山常会	☆	☆		2	梶原町 初瀬地区	鷹取キムチ、鷹取ドレッシング、焼	鷹取キムチの里づくり実行委員会	◎	○ NO.35
	3	室戸市	水産物加工物	(一社)うみ路	—	☆		3	津野町 郷地区	地域の産品を使った加工品	郷地区活性化検討委員会	○	
	4	室戸市 黒見地区	深層水米	黒見地区の農家	☆	☆		4	津野町 久保川地区	味噌、焼肉のたれ、田舎寿司	久保川生活改善グループ	☆	
	5	安芸市 東川地区	入河内大根	入河内大根のこそう会	◎	○ NO.13		5	津野町 船戸地区	葱菜等の配食サービス、よもぎ	せいらんの里(堂好海せいらん)	☆	
	6	安芸市 畑山地区	土佐ジローの燻製、肉	(有)はたやま夢楽	☆	○ NO.13		6	四万十町 平串	ブルーベリージャム、シロップ	農事組合法人ピレッジ影野	☆	○ NO.9
	7	東洋町野根地区	鮮魚、水産加工品	マルキョウ水産	☆	☆		7	四万十町 本堂	四万十しょうがのあまからに	四万十さいあい・五縁の会		○ NO.15
	8	田野町 大野地区	農畜産物の加工品	大野倶楽部	☆	○ NO.29		8	四万十町 禰山	ときめき味噌	JA四万十女性部・ときめき家		○ NO.10
	9	安田町 中山地区	自然薯	地元農家(5戸程度)	◎	○ NO.32		9	四万十町 大正江師	なめらかプリン、米粉シフォンケーキ	エコロジー四万十		
物部川	1	南国市 稲生	びわ葉茶	稲生 びわ研究会	◎	○ NO.14		10	四万十町 地吉	くびつたけ、生姜の甘辛煮など	五縁の会		○ NO.15
	2	南国市 白木谷	乾燥たけのこ	白木谷ゆめクラブ	☆	○ NO.14		11	四万十町 十和地区	からいジャン、しいたけコロッケ	(株)十和おかみさん市加工部		
	3	香美市 物部町大橋	ゆず皮加工品	奥ものべ じじば安全会		○ NO.15	1	宿毛市 中角	米の生産販売	農事組合法人ファームなかつの		☆	
	4	香南市 香我美町西川	生姜等加工品	西川地区集落活動センター推進協議会	◎		2	宿毛市 沿岸部	魚のすり身天ぷら、キビナゴ天	すくも湾漁協女性部ほか	☆		
高知市	1	高知市 土佐山中川地区	地元農産物の加工及び販売	(有)中川開発	☆		3	土佐清水市 三崎	「芋餅」の加工販売	JA高知はた三崎支所女性部	☆		
	2	高知市 鏡吉原地区	地域の特産品の販売	吉原ふれあいグループ			4	土佐清水市 松尾	ツブキの葉押し寿司	松尾さえずり会			
	3	高知市 鏡地区	猪の食肉処理及び販売	高知県中央地区 猟友会			5	土佐清水市 立石	笹の葉を使った器、きし豆茶	(株)山和淡水	☆		
嶺北	1	本山町 沢ケ内	しそジュース	汗見川生活改善グループ	◎	○ NO.28	6	四万十市 西土佐口屋内	農家レストラン「しゃえんじり」	しゃえんじり	☆		
	2	大豊町 八川	碁石茶おかし碁石茶あられ	八川地区住民		○ NO.5	7	四万十市 東富山	コンニャク、干しシイタケ、ひが	東富山を守る会	☆		
	3	土佐町 石原地区	さめうら漬け力漬け	西石原生活改善グループ	◎		8	四万十市 三つ又	地元ゆずの加工品製造販売	三つ又ゆず加工グループ	☆		
	4	大川村	どんぐりのせんべい	大川村ふるさとむら公社			9	四万十市 西土佐江川中	手づくりの「伝統豆腐」	西土佐中組「絆の会」			
仁淀川	1	いの町 上八川	棚田みそ、棚田育塩麴、農家レストラ	なつめの木	☆	☆	10	大月町 安満地	魚のすり身天ぷら	満天クラブ			
	2	いの町 上八川	ゆず味噌 珍味こんにやく	木の瀬生活改善グループ	☆	☆	11	大月町 柏島	魚のすり身天ぷら・コロッケ	柏島女性加工クラブ(漁協女性部)			
	3	仁淀川町 沢渡	沢渡の茶大福	榊ビバ沢渡	☆	○ NO.1	12	三原村 下長谷、上長	どぶろく	どぶろく組合	☆		
	4	仁淀川町 別枝	いりもち	秋葉生活改善グループ	☆	☆	13	三原村 柚ノ木	三原硯	三原硯石加工生産組合	☆		
	5	仁淀川町 上名野川	よもぎまんじゅう アメゴの塩焼き等	上名野川生産加工グループ	☆	☆	14	黒潮町 佐賀	潮風みかん	森本みかん園			
							15	黒潮町 加持川	米あめ	ともこ工房	◎		
							16	黒潮町 浮鞭	カツオギョウザ	千鳥ヶ浜工房			
							17	黒潮町 佐賀	カツオのワラ焼きたたき	漁協女性部		○ NO.35	
							18	黒潮町 佐賀	小魚の加工品	土佐佐賀くろしお工房			
							19	土佐清水市 大岐	手づくりみそ	大岐はまぐり会			
							計	55件					

【分類】 集活センター : ◎=取組み中 ○=取組み予定 ☆=今後可能性あり  
 地域AP : ○=包括的な位置づけあり ☆=今後位置づけられる可能性あり

## H26 拠点ビジネス一覧表

H27.1.14 計画推進課

地域名	NO	市町村	取組の概要	拠点となる事業体 [主な販売拠点]	取組 区分	地域 AP
安芸	1	室戸市	キラメッセ室戸「楽市」の機能強化	室戸市(指定管理者:協同キラメッセ室戸有限会社) [主な販売拠点:キラメッセ室戸「楽市」]	②	AP17
	2	東洋町	海の駅を拠点とした地域振興	東洋町(直営) [主な販売拠点:「海の駅」]	②	AP18
	3	安田町	安田中山地区の活性化プロジェクト	味工房じねん [主な販売拠点:味工房じねん]	②	AP32
物部川	1	南国市	直販所「あけぼの市」の機能強化による農家の所得向上及び交流人口の拡大	・JA長岡 ・(株)なの工房 [主な販売拠点:直販所「なの市」、飲食店「なのカフェ」]	②	AP6
嶺北	1	大豊町	(株)大豊ゆとりファームを核として地域資源の活用により地域産業を持続化させる取組	・(株)大豊ゆとりファーム	①	AP5
	2	嶺北地域全域	JA出資型法人を核とする地域活性化の取組	・(株)れいほく未来	①	AP6 AP18 AP27
仁淀川	1	土佐市	集客施設を核にした高岡地区の活性化	・土佐市(指定管理者:土佐市商工会) [主な販売拠点:ドラゴン広場]	①	AP17
	2	日高村	直販市の機能強化(生産・出荷の拡大及び観光情報発信等)による地域の活性化	・日高村 [主な販売拠点:直販所「村の駅ひだか」]	②	AP25
高幡	1	津野町	津野町地産地消・外商販売戦略	・(有)津野町ふるさとセンター 津野町(指定管理者:(株)満天の星) [主な販売拠点:アンテナショップ満天の星、道の駅布施ヶ坂、風車の駅]	①	AP36
	2	四万十町	四万十町拠点ビジネス体制の強化	・(株)あぐり窪川 四万十町 [主な販売拠点:道の駅あぐり窪川、アンテナショップ四万十の蔵]	①	AP37
幡多	1	大月町	拠点ビジネスの推進(大月町まるごと販売事業)	・(一財)大月町ふるさと振興公社 [主な販売拠点:ふれあいパーク大月]	①	AP31
	2	三原村	三原村農業公社を核とした農業支援システムの構築	・(公財)三原村農業公社 ・三原村 ・JA高知はた ・三原村集落活動センター推進協議会 [主な販売拠点:みはらのじまんや ・幡多地域の直販所]	①	AP5
	3	黒潮町	佐賀地区の地域資源を活用した拠点ビジネスの推進	・(株)なぶら土佐佐賀(指定管理者) [主な販売拠点:道の駅「なぶら土佐佐賀」]	①	AP36
	4	四万十市	西土佐拠点ビジネス推進事業(売り出せ西土佐プロジェクト)	・西土佐ふるさと市組合 [主な販売拠点:道の駅(新設)]	②	AP30
	計14件				①8件 ②6件	

※取組区分 ①地域アクションプランに位置づけ、「拠点ビジネス」として展開している取り組み  
②新たな「拠点ビジネス」の構築に向け、仕組みづくり等を行っている取り組み

# 高知県地域づくり支援事業費補助金

## 補助目的

地域の主体的な活動の助長及び人材を育成することにより自立したまちづくりの促進を図るため、市町村、一部事務組合若しくは広域連合又は複数の市町村が組織する協議会(以下「市町村等」という。)が、地域を元気にするために実施する事業に要する経費について、市町村等に対し、予算の範囲内で補助。

・H23年度	予算額	100,000千円	・H26年度	予算額	85,000千円
・H24年度	予算額	85,000千円	・H27年度	予算額	85,000千円
・H25年度	予算額	85,000千円			

## 補助対象事業

### (1) 地域づくり支援事業

市町村等が地域の課題解決に向けて、住民とともに自主的、かつ、主体的に取り組むハード・ソフト事業で、1事業実施主体当たりの事業費が200千円以上のもの

### (2) 広域的連携事業

複数の市町村等が共同して行う事業で、広域的なまちづくり又は広域的な資源を活用したまちづくりのための事業

### (3) 合併支援事業

合併重点支援地域に指定された市町村及び合併構想対象市町村が広域化に対応するために行う新しい自治活動の基盤づくり又は合併によって周辺となる地域への手立てとなるハード事業

### (4) 集落の力につなげる活動推進支援事業

集落の住民が主体となって取り組む集落活動や、仕組みづくりのためのソフト事業

### (5) 小さなビジネス支援事業

地域の住民が主体となって取り組む小さなビジネス(農林水産物の加工・販売、**観光関連事業等**)を促進するためのハード・ソフト事業  
事業費が100千円以上のもの

## 事業実施主体

- (1) 市町村等
- (2) 市町村等の長が補助することが必要であると認める団体
- (3) 市町村長が補助することが必要であると認める集落  
又は3戸以上で構成されたグループ
- (4) 市町村長及び産業振興推進地域本部が補助することが必要であると認める団体

## 補助率・補助限度額

- (1) 地域づくり支援事業 1補助事業あたり 20,000千円
  - (2) 広域的連携事業 1市町村等あたり 20,000千円
  - (3) 合併支援事業 1市町村あたり 20,000千円
  - (4) 集落の力につなげる活動推進支援事業  
1補助事業あたり 500千円
  - (5) 小さなビジネス支援事業 1補助事業あたり 1,000千円
- ※補助率は、補助対象経費の2分の1以内とする。

# 中山間地域等におけるシェアオフィスの推進及び支援 (H27予算案)

【新産業推進課】

## 背景・目的等

- <背景>人口減少や高齢化が進む中で、地域での経済活動が停滞
- <目的>市町村によるシェアオフィスの整備や、入居する企業・新規創業者等への支援を実施することで、中山間地域等の活性化を図る
- <実績>設置4か所(安田町、本山町、土佐町、四万十町)、入居5事業者(26.5~)
- <課題>入居事業者の確保(新規創業者・シェアオフィスに適した企業)、地域雇用の促進(地域人材の育成)等

## 事業フロー

### シェアオフィス

### 県

市町村と連携したシェアオフィス事業計画の策定

市町村による  
施設整備  
環境整備

- シェアオフィスや移住者の居住施設等の整備への支援
  - 移住促進事業費補助金(移住促進課)
  - 地域づくり支援事業費補助金(計画推進課)
  - 集落活動センター推進事業費補助金(中山間地域対策課)
  - シェアオフィスまでの超高速通信基盤整備への支援
  - 中山間地域等情報通信基盤整備事業費補助金(情報政策課)

設置施設・地域PR  
入居者の公募  
入居審査・決定

新

- 事業全体のPR・情報発信
  - サテライトオフィス招致セミナー・ツアー委託料 7,206千円
  - 東京、名古屋、大阪で、IT系企業を対象としたサテライトオフィス招致セミナーや本県への視察ツアーの実施など
  - 移住施策と連携した情報発信、受け入れ体制づくり
  - クリエイティブ系企業等への企業訪問・現地視察の実施
  - IT・デザイン系全国組織と連携した情報発信など

入居

- 経営支援アドバイザー等による入居事業者への支援
  - 専門家の派遣、産業支援機関等との連携した支援
- 入居事業者への補助制度
  - 中山間地域等シェアオフィス利用推進事業費補助金
  - 最大3年間の経費を助成 16,826千円
  - ・オフィス賃借料 補助率1/2(+市町村1/2)
  - ・通信回線使用料 補助率10/10 4万円/月以内
  - ・創業設経費(創業後6ヶ月以内)補助率1/2 100万円以内
  - ・事務機器等リース料等 補助率1/2 50万円以内/年
  - ・新規雇用経費 常勤30万円/人、パート15万円/人等
- 人材育成の取り組み
  - 入居企業と学生との交流事業 639千円
  - 入居企業を講師としたアプリ開発の合宿型インターンを実施
  - IT人材転職フェア委託料 2,180千円
  - 東京、大阪でITエンジニア等の専門人材転職フェアを開催

新

新

事業開始  
入居事業者支援

利用形態  
・新規創業  
・第二創業  
・サテライト事業所等

想定される業種  
・IT関係  
・デザイン関係等

入居事業者の定着

UIターンの促進、雇用の創出、若者が地域に残る

## 入居状況

安田町<シェアオフィスなかやま>(旧中山保育所)	H27年2月 2室完成予定
入居企業(入居年月)	事業内容/従業員数(今後の予定)
(株)東京映画社(H26年4月~仮入居)	映像制作・企画
	県内雇用1名(-)
<備考>1室:入居者募集中	

本山町<シェアオフィスもとやま>(旧東部保育所)	H26年3月 3室整備
入居企業(入居年月)	事業内容/従業員数(今後の予定)
(株)L.I.C四国(H26年5月)	保険コールセンター
	地元雇用1名(地元2名募集中)
(株)ウィルモバイル(2室に入居準備中)	スマートフォン向けアプリ開発
	移住1名(県内1名採用内定)
<備考>残りの施設(北半分)をH27年度に改修予定	

土佐町<シェアオフィス相川>(旧相川小学校)	H26年6月 2室整備
入居企業(入居年月)	事業内容/従業員数(今後の予定)
サンファースト(株)(H26年11月)	アプリケーションシステム開発
	移住1名(全国1名募集中)
クックビズ(株)(入居準備中)	農産物販売、農業人材紹介
	従業員全国(5名)募集中
<備考>H26年度末に2室増室予定	

四万十町<シェアオフィス161>(旧広井小学校)	H25年度~ 10室
入居企業	事業内容
-	-
<備考>入居者募集中	
地元入居企業:(一社)いなかパイプ、(株)四万十ドラマ、NPO法人RIVER、しまんと新一次産業(株)	

※高知市土佐山地区  
(土佐山庁舎3階) H27年度  
2室整備予定

※津野町  
(旧白石小学校) H27年度  
2室整備予定

# 集落支援【集落活動センターを核とした集落の維持・再生の仕組みづくり】

## 3年間の取り組みの総括

H27年度の取り組み

集落活動センターの開所 30地区  
(H27年度末目標)

### これまでの取り組み

○集落活動センターの広報・周知  
✓集落活動センターの取り組みの意義や事例等について、県の広報媒体、市町村の行政連絡会や区長会等を通じて、市町村や地域住民に広報・周知

○設置計画の策定支援  
✓市町村ごとの、集落活動センター設置に向けた考え方の取りまとめ、計画策定支援

○集落活動センター推進事業費補助金による財政支援  
✓集落活動センター推進事業費補助金により、取り組みに必要なハード・ソフト経費、活動従事者の人件費・活動費に対して助成(準備期間1年+活動期間3年)

○研修会の開催  
✓地域住民、市町村職員等を対象として、集落活動センターの意義や事例、運営に必要な知識等の習得を目的とした研修会を開催

○アドバイザーの派遣  
✓集落活動センターの立ち上げや運営等について助言を行うアドバイザーを派遣

○支援チーム等による支援  
✓市町村別支援チームによる支援や、支援ハンドブックなどの情報提供

### 成果

#### (1)取り組みの県内各地への広がり

○14市町村17地区で開所予定(H26年度末)



#### (2)取り組みの効果が徐々に発現

~H24年度に開所した5市町6地区の住民等を対象としたアンケートの結果から~

- 開所後の暮らしへの影響(住民の回答)
  - ・暮らし続けられる環境が維持できている(安心感がある)
  - ・地域内での新たなつながりができた、結束が強まった
  - ・地域のPRになった ・地域外との交流が増えた
  - ・新たな収入につながった など
- 集落活動センターの効果(運営組織役員の回答)
  - ・地域の拠点ができ、地域内外の交流が増えた
  - ・生活が便利になり安心して暮らせるようになった
  - ・特産品の開発が進んだ など

#### (3)国の政策への反映

○地方創生を支援するため創設された「地域住民生活等緊急支援のための交付金」のメニュー例として、「小さな拠点」が明記

### 課題

#### ◇集落活動センターの取り組みの情報発信の強化

- 集落活動センターの活動内容の充実と、取り組みをより身近なものとして知ってもらえるように、取り組み地域の住民の声や思いも伝える情報発信
- 立ち上げ準備中やまだ取り組んでいないが地域を何とか活性化したいとの思いを持っている地域住民に対して、後押しとなるような情報発信
- 集落活動センターの情報を一元化し、県内外に広く発信

#### ◇集落活動センターの安定した運営(活動の継続・充実化)

- 必要な運営体制及び事務局機能の強化
- 人材育成と後継者育成

#### ◇高知ふるさと応援隊の研修の充実

- 任期中の活動を充実させるための知識やスキルの習得
- ◇高知ふるさと応援隊の募集支援の強化
  - 地域活動に従事する人材の確保・育成

■将来にわたり中山間地域の機能を維持するため、地域内の人材を育成するとともに、地域外から人材を確保する。集落活動センターの取り組みの効果がアピールできる「小さな拠点」の事例をつくる。

#### 新規

#### ◆集落活動センター情報発信事業

- \*集落活動センターの取り組みの拡大・充実化に向けて、
  - ①ポータルサイトの構築
  - ②量販店等と連携した活動PR・特産品販売イベントの実施



#### 拡充

#### ◆集落活動センター推進事業費補助金

- \*これまでの人件費助成に加え、新たに運営組織が雇用する人材に係る経費を補助



#### 新規

#### ◆高知ふるさと応援隊サポート事業委託料

- \*高知ふるさと応援隊の知識・スキルの習得や隊員同士の交流を目的とした研修と募集PRを実施



掘り起こし

立ち上げ準備

立ち上げ後

集落活動センター

高知ふるさと応援隊